

10.10 福岡の不動産会社で初の宣言

三好不動産 SDGs宣言

～すべての人の幸せにつながる人と資産の深く強い関係づくり～

不動産管理の株式会社三好不動産<福岡市：代表取締役社長三好修>は、10月10日に福岡の不動産会社で初となる「SDGs宣言」を行います。

当社の不動産企業としてのお客様へのサービスは「借りる」「買う」「活かす」そして「遺す」というものです。そしてこれは見方を変えれば人が生活を営んでいく上でとても大事な人生の節目であり、また大きな選択をする瞬間ではないでしょうか。

そのように私どもは、お客様の人生で最も大事な瞬間に立ち会い、寄り添いながら共に考えるといったとても重要な仕事をさせて頂いています。今回、改めてその事業を柱として捉え、当社のその他の企業活動を通じてSDGsの持続可能な6つの開発目標の達成を目指すことを宣言します。

三好不動産の目指すSDGs

「すべての人の幸せにつながる人と資産の深く強い関係づくり」



当社が宣言するSDGsの主役は「人」だと考えます。そして人には貴重な「資産」が2つあります。

一つは土地や住宅、預貯金などの「目に見える資産」

そしてもう一つは家族や人脈、健康や知識などの「目に見えない資産」

この二つの資産は、人の一生を支えてくれるかけがえのない両輪ともいえます。

人生には、入学、卒業、就職、転職、結婚、出産、子育て、そして相続と多くの節目があります。

これに伴い、人と土地・住宅との関係は「借りる」「買う」「活かす」「遺す」と連続しながら変化していきます。そして、節目節目ごとの人生を豊かにしてくれるものが「家族」「人脈」「健康」「知識」などの目に見えない資産です。

三好不動産は、時代の潮流を的確にとらえながら、人と資産との関係性を一貫して見守り、サポートしていきます。

年齢、国籍、障がいあるいは経済的地位等に関係なく

「すべての人の幸せにつながる人と資産の深く強い関係づくり」

それが三好不動産が目指すSDGsの形です。

資産のことを「学ぶ」



すべての人の幸せにつながる人と資産の深く強い関係づくりのためには、

お客様に大切な資産についてより深く知って頂くことが大切です。

当社は「資産運用セミナー」「相続対策セミナー」等を通じてお客様の「学ぶ」

機会を積極的に作っていきます。

三好不動産の社員が「育つ」



お客様に満足していただくためには、社員自身が高いレベルのサービスを提供できる

能力を身につけておかなければなりません。当社は様々な教育カリキュラムを通じて、

社員のサービス能力を育成します。社員一人一人が着実に「育つ」ことで、お客様満足

と共に、社員の働きがいの向上を目指していきます。

「CSR」を通じて



当社が目指すSDGsの形である

すべての人の幸せにつながる人と資産の深く強い関係づくりを実現するためには、これを支える住環境の実現も大切です。

三好不動産は様々なCSR活動を通じて「すべての人が平等に住み続けられるまちづくり」の実現を目指していきます。



私どもは6つの開発目標をもって取り組み、持続していくことを宣言します。



詳しくはHPをご覧ください <https://www.miyoshi.co.jp/company/sdgs/> (10月10日開設予定)



2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です

【お問合せ先】

三好不動産 社長室 広報グループ 齊藤寛

TEL:092(725)5000 携帯:080(1530)9565

e-Mail:saito-hiroshi@miyoshi.co.jp